

飯塚市

アプリやゲームの開発方法学ぶ

九工大でプログラミング体験会



昨年9月に開かれた中高生のためのプログラミング体験会(飯塚市提供)

23、24日 大学生が中高生に指導

中高生がスマートフォン
のアプリ制作やゲーム開発
などを2日間の日程で大学
生から学ぶ「プログラミング
体験会」が23、24日の午
前9時から、飯塚市川津の
九州工業大飯塚キャンパス
で開かれる。飯塚、嘉麻両

市と桂川町に在住か通学す
る生徒を対象に2016年
度から実施し、今回が最終
回となる。

国の地方創生推進交付金
を活用した3市町の共同企
画。IT教育事業を展開す
る「ライフイステック」(東
京)の研修を受けた大学生
インストラクター(メンタ
ー)が指導するのが特徴。
これまで6回開催し、初
心者を含めて延べ約290
人が参加した。

「ITやアプリに関心を
持った」という感想が寄せ
られ、参加した生徒が、地
元の大学に進学し、メンタ

ーとなるケースもあるとい
う。飯塚市は「将来的に地
元のIT産業に関わる人材
育成に期待できる」として、
今後、ライフイステックと
プログラミング事業に取り
組んでいく予定。

参加無料。アプリプログ
ラミング▽ウェブデザイン
▽映像制作▽ゲームプログ
ラミングから希望のコー
スを選ぶ。定員計50人で、
締め切りは12日。応募多数
の場合は抽選。市のホーム
ページにあるプログラミング
体験会の専用ページから
申し込む。同市産学振興課
110948(22)551
8。
(中川次郎)